

岡山県生協連 第 64 回通常総会を開催し、全議案を可決しました

日時 6月27日(火) 10時~10時59分

会場 オルガホール(岡山市北区)

新型コロナの5類移行に伴い実出席で開催され、代議員総数48名中45名(実出席31名、書面出席14名)が出席、11会員生協中10会員が出席し、2022年度事業報告・決算、2023年度事業計画・予算、役員選任の件などの4議案全てが賛成多数で可決されました。



開会にあたり、平田昌三会長理事は、コロナ禍はまだ終息とは言えず医療生協現場は奮闘していること、その中でも状況を慎重に見極め23年度は役職員学習や情報交流を復活・強化していきたいことが述べられ、平和とよりよいくらしのために、つながりを大切にする生協であり続けましょう、と呼びかけました。

来賓として、岡山県県民生活部くらし安全安心課課長 宮原雅史様、日本生協連中四国地連事務局長 傘木誠様、日本協同組合連携機構常務理事 伊藤治郎様にお越しいただき、それぞれから祝辞をご披露いただきました。



議案の一括提案後の議案討論では、3名の代議員から行政との連携や地域団体との協働、組合員の社会参加の促進などの取り組みについて発言がありました。

- ・三井造船生協 高岡 正宏さん

「玉野市と連携した地域社会づくりの取組について」

- ・おかやまコープ 能勢 幸子さん 「他団体との協働による子ども支援」の取り組み報告
- ・倉敷医療生協 早川 高子さん 「コロナ禍でも絆を絶やさずに！～班会で集まれば社会参加～」



<議案の採決結果>

第1号議案 2022年度事業報告書および決算関係書類承認の件	賛成多数で可決
第2号議案 2023年度事業計画および予算決定の件	賛成多数で可決
第3号議案 役員選任の件	賛成多数で可決
第4号議案 役員報酬上限決定の件	賛成多数で可決

最後に、総会後の第1回理事会で再任された平田昌三代表理事会長より新体制及び新任役員の紹介がありました。また、今期で退任になる役員の紹介と花束贈呈が行われました。

総会終了後、日本協同組合連携機構 伊藤常務理事に「協同組合のアイデンティティに関するICA声明について考える」と題しご講演いただき、世界と日本の協同組合の歴史と協同組合原則、アイデンティティの議論の変遷を学び、2021年のICAソウル大会で提起されたアイデンティティの見直しの論議の視点について学習しました。

